

平成 25 年 3 月 27 日

**電通グループのタプルート社が「ADFEST 2013」において、
「アドバタイジング・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー」を受賞**

3月17～19日、タイのパタヤで開催された第16回「アジア太平洋広告祭（ADFEST 2013）※」において、電通グループのタプルート社（Taproot India Communication Private Limited、本社／インド・ムンバイ市）が、「アドバタイジング・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー」を受賞しました。

また、電通グループが制作に関わった作品のうち 3 作品が、最高賞であるグランデ・ロータスを「アウトドア」「デザイン」「ロータス・ルーツ」の 3 つの部門で獲得しました。

電通グループはこのほか、金賞 5 点（フィルム 1、デザイン 1、プリントクラフト 3）、銀賞 6 点（プレス 1、インタラクティブ 1、モバイル 1、デザイン 1、プリントクラフト 2）、銅賞 22 点（フィルム 4、プレス 1、アウトドア 6、インタラクティブ 2、モバイル 2、プロモ 1、デザイン 3、プリントクラフト 2、フィルムクラフト 1）、ロータスルーツ賞 1 点に選ばれ、合計で 37 作品が受賞を果たしました。

グランデ・ロータス受賞作品は、次ページのとおりです。

以 上

※アドフェスト（ADFEST）は 1998 年に創設されたアジア・パシフィック地区の広告祭で、アジア広告協会連盟（AFAA）の後援によって運営されており、世界でも権威ある広告賞の一つとされています。今年は、フィルム、プレス、アウトドア、ラジオ、インタラクティブ、モバイル、ダイレクト、プロモ、デザイン、プリントクラフト、フィルムクラフト、ニューディレクター、インテグレートッド、INNOVA、エフェクティブ、ロータスルーツ、グランデ・フォー・ヒューマニティの全 17 部門で、合計 3,507 作品のエントリーがありました。

<グランデ・ロータスの受賞作品の概要>

アウトドア部門 グランデ

広告主: パナソニック
商品/サービス名: パナソニック
作品名: 「ECLIPSE LIVE FROM FUJIYAMA」
広告会社: 電通

デザイン部門 グランデ

広告主: 社団法人 東京倶楽部
商品/サービス名: Haiku Exhibition in London
作品名: 「Catch the Moon, Catch the Blossom」
広告会社: 電通

ロータス・ルーツ部門 グランデ

広告主: Bennett, Coleman & Company
商品/サービス名: Mumbai Mirror
作品名: 「I am Mumbai」
広告会社: Taproot India